令和５年度　石川県小中学校英語教育研究会

石川県小中英研　第１回理事・郡市委員研修会

Zoomにて（オンライン）

令和５年６月１日(木)１５：３０～
司会：福田　茜（白山市立笠間中学校）

１．開会あいさつ　（森中会長）

２．協議事項

（１）令和４年度事業について　（木村）
① 事業報告
② 決算報告

（２）令和５年度運営組織について
① 会長の確認・副会長選出　（森中会長）
② 会則について　（木村）
③ 組織編成案
④ 事業計画案
⑤ 予算案
⑥ 理事・郡市委員への依頼事項

（３）研究の進め方について　（吉田）
① R5以降の事業と研究の進め方

（４）会誌「いしかわ」について　（福田）
① 会誌の内容、担当
② 発行時期、配布について

３．連絡事項　（木村）
① 7月の夏季研修会　7月27日（木）　9：30～15：00
② 10月の特別ワークショップ　zoomにて
③ 8地区研究発表会　11月29日（水）15:00～16:30 zoomにて
④ 秋の研究大会　　C　小松
⑤ 東陸富山大会
⑥ 全英連大会
⑦ その他

４．閉会あいさつ　（室井副会長）

令和４年度事業報告

令和４年６月１日（水）第１回理事・郡市委員研修会　１５：３０～　　Zoomにて
　参加者：理事及び郡市委員
　1. 令和４年度役員選出
　2. 令和３年度組織・事業・予算案 協議
　3. 県小中英研会費についての協議
　4. 全英連・東陸静岡大会参加希望集約方法と派遣費補助について
　5. 令和４年度以降の研究体制について（確認）

令和４年８月３日　第４６回東海北陸公立学校英語教育研究会（静岡大会）　オンライン

令和４年１０月１２日（水）　県小中英研 秋の研究大会（中学校）
会　場：宇ノ気中学校（R4：河北郡市地区の中学校担当）
日　程：１０月１２日（水）午後
内　容：研究授業および授業整理会
授業者：永井　俊和　教諭
　講評：松田　英樹　校長（県小中英研会長）

令和４年１１月３０日（水）　県小中英研　８地区研究発表会
　日　時：令和４年１１月３０日（水）１５：００～１６：３０ オンライン
　助言者：金沢大学　滝沢　雄一　教授
（以下、発表者の敬称略）
１【加賀】徳田　祐也・川東　裕平
　　意欲をもって学びに向かう英語教育　～自分の考えや思いを積極的に伝え合うことを通して～
２【小松】坂上　智子
　　小中連携を大切にした英語教育の充実
３【能美郡市】八田　幸樹・谷口　史恵
　　話すこと（やりとり）の育成　小中連携から見る OST
４【白山野々市】　竹田さくら・熊谷　卓人
　　対話的な活動を通したコミュニケーション能力の育成をめざして
５【河北郡市】　品川　恵美
　　英語によるコミュニケーション能力の育成
　　～子どもたちが自分の考えや気持ちを伝える力を高めるために～
６【羽・七・鹿】山本　桃子・古川　ひろみ
　　Communication を図ることができる実践的英語力の育成のために
７【鳳・輪・珠】久田　倫子・奥野　仁美
　　豊富な英語のやり取りにあふれた教室　～主体的・対話的な学びを深める授業を目指して～
８【金沢】大西　亜矢・安江　靖子
　　言語活動を通して、コミュニケーション能力を育成する授業づくり
　　～金沢型学習スタイルをベースに～
令和４年１１月１８日(金)・１９日(土)　全英連佐賀大会　会場：オンライン

令和５年２月１６日(木)第２回理事・郡市委員研修会　　１５：３０～　　Zoomにて
　参加者：理事び郡市委員
　1. 令和４年度事業、決算報告
　2. 令和５年度組織、研究体制等についての協議
　3. 令和５年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
　4. 各専門部からの連絡

令和５年２月　会誌「いしかわ」（HPで配付予定）

令和４年度　石川県小中学校英語教育研究会決算

2023/5/24

１．収入の部

（単位：円）

項　目	令和４年度予算	令和４年度決算	増減(決算-予算)	摘　要
石川県・金沢市交付金	0	0	0	交付金受取辞退
会費	145,000	141,420	△ 3,580	500×285名（中学校会員）
雑収入	0	2	2	利息
予備費	357,551	357,551	0	繰越金
合　計	502,551	498,973	△ 3,578	

２．支出の部

（単位：円）

項　目			令和４年度予算	令和４年度決算	増減（△）	摘　要
運営費	事務費		2,000	1,052	△ 948	郵送代
運営費	会議費		6,200	30,030	23,830	小中英研角印、zoom契約代
運営費	運営費計		8,200	31,082	22,882	
活動費	分担金		10,000	10,000	0	全英連負担金（手数料込み）
活動費	研究助成費		10,000	10,000	0	かほく市学教研へ
活動費	派遣費	東海北陸大会	0	0	0	
活動費	派遣費	全英連	0	0	0	
活動費	事業費	夏季研修会	30,000	27,169	△ 2,831	講師（滝沢先生）謝金
活動費	事業費	会報いしかわ	0	0	0	
活動費	事業費	事業費計	30,000	27,169	△ 2,831	
活動費	活動費計		50,000	47,169	△ 2,831	
東海北陸用積立金			100,000	100,000	0	
支出計			158,200	178,251	20,051	
予備費			344,351	0		
次年度繰越金				320,722	320,722	
合　計			502,551	498,973	△ 3,578	

※次年度繰越金：収入(498,973 円) - 支出(178,251 円) = 差し引き（ 320,722 円）

石川県小中学校英語教育研究会会則

（名称）
第１条　本会は、石川県小中学校英語教育研究会と称する。

（目的）
第２条　本会は、石川県の英語教育の振興をはかるための事業及び研究交流を行うことを目的とする。

（会員）
第３条　本会の会員は、石川県内の小中学校、或いは他の教育機関に勤務し、英語教育に携わっている者、並びにこの会の目的に賛同して入会を希望する者とする。

（事業）
第４条　本会は、第２条の目的を達成するために次の事業を行う。
１．英語教育に関する研究会
２．研修会・講演会等の開催
３．研究機関誌『英研会誌』の発行
４．研究物・機関誌・研究情報等の交換
５．他の研究団体との連絡並びに提携
６．その他、目的達成のための必要な事業

（役員）
第５条　本会には、次の役員を置く。
会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計、会計監査、顧問

（役員の任務）
第６条　役員の任務は、次のとおりとする。
・会長は、本会を代表し、会務を総理する。
・副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
・幹事長は、会長、副会長を補佐し、本会の会務を処理する。
・副幹事長は、専門委員長を兼ね、専門委員会の会務を処理する。
・会計は、会計事務を司る。
・会計監査は、会計を監査する。
・顧問は、本会が円滑に運営されるよう助言をする。

（役員の選出及び任期）
第７条　役員の選出は次のとおりとし、任期は１年とする。ただし、再任は妨げない。
１．会長、副会長、会計監査及び顧問は、理事会で選出する。
２．会長には、小中学校長をもって充てる。
３．副会長には、小学校長１名、及び能登・金沢・小松の３ブロックの中学校長または教頭を充てる。
４．幹事長、副幹事長及び会計は会長が委嘱する。

（機関）
第８条　　本会には、次の機関を置く。
・理事会　・運営委員会　・専門委員会　・郡市委員会

（理事会）
第９条１　理事会は本会の議決機関であり、各郡市より選出された理事と役員で構成し、年２回会長が招集するほか、必要のある時には臨時に開くことができる。
２　理事会では、次の事項を審議決定する。
１．会則等の改正に関すること
２．役員等の承認に関すること
３．事業や研究の大綱に関すること
４．予算に関すること
５．その他本会の運営に関すること

（運営委員会）
第 10 条　　運営委員会は、会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計で構成し、本会の執行機関としてその目的を遂行するための会務を行う。

（専門委員会）
第 11 条　　本会には、研究委員会、編集委員会、東陸準備室を置き、理事会の決定に従って会務を推進する。

（郡市委員会）
第 12 条　　郡市委員会は、各郡市より選出された郡市委員で構成し、本会の事業の充実や会務の円滑な実施に向けて、各郡市及び域内の学校との連絡・調整を行う。

（経理）
第 13 条　　本会の経費は、会費・補助金・その他の収入をもって充てる。
２　　会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（事務局）
第 14 条　　本会の事務局は、会長が委嘱する学校に置くことを原則とする。

（規定）
第 15 条　　本会の運営に必要な規定は、別にこれを定めることができる。

付　則　　１．本会則は令和２年４月１日より施行する。

令和５年度石川県小中学校英語教育研究会　組織

会　長　　１名　（原則中学校長より選出）

副会長　　４名　理事より選出

小学校部会　１名

中学校部会　３名（原則）

〔小松ブロック１名、金沢ブロック１名、能登ブロック１名〕

理　事　　１４名（原則管理職）

小松ブロック：加賀、小松、能美郡市

金沢ブロック：白山、野々市、金沢、河北郡市

能登ブロック：羽咋市、羽咋郡、七尾、鹿島、輪島、鳳珠、珠洲

幹事長　　１名　金沢ブロック（中学校部会）より選出。運営委員長を兼ねる

副幹事長　　３名　金沢ブロックより選出

・小学校部会　１名（当面は連絡・調整等のみ担う）

・中学校部会　２名（研究委員長、編集委員長が兼任する）

会　計　　２～３名　金沢ブロックより選出（小学校部会１名を含む）

郡市委員　　１４名　各郡市より選出

会計監査　　２名　金沢ブロックより選出

・小学校部会　１名

・中学校部会　１名

専門委員会委員長

運営委員長　　：県小中英研幹事長が兼ねる。

研究委員長　　：県小中英研　副幹事長を兼ねる。

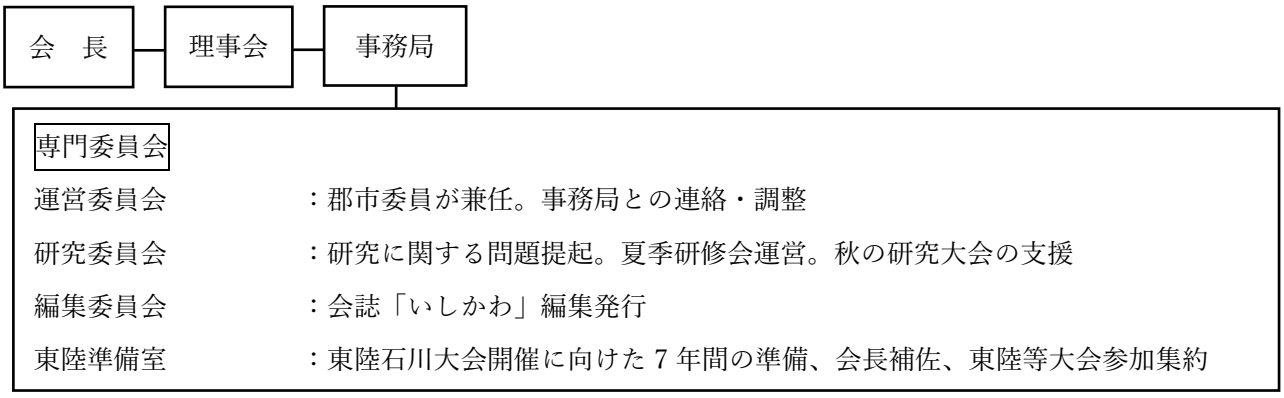
編集委員長　　：県小中英研　副幹事長を兼ねる。

東陸準備室長　　：県小中英研　事務局の顧問を兼ねる。

事務局

幹事長、副幹事長、会計等で構成する。

〔組織図〕



令和５年度 石川県小中学校英語教育研究会 役員名簿

	役　職	氏　名	所　属	郡市・ブロック	職　名
	会　長	森中　静恵	鳴和中学校	金沢ブロック	校長
1	副会長	室井　登美子	泉小学校	〔小学校〕	校長
2	副会長	泉　智一	津幡中学校	金沢ブロック	校長
3	副会長	若山　直代	荒屋小学校	小松ブロック	校長
4	副会長	坪野　昭	能登香島中学校	能登ブロック	校長
1	理　事	尾﨑　純子	山中小学校	加　賀（小松ブロック）	校長
2	理　事	若山　直代	荒屋小学校	小　松（小松ブロック）	校長
3	理　事	藤本　智子	福岡小学校	能　美（小松ブロック）	校長
4	理　事	若狭　朋幸	光野中学校	白　山（金沢ブロック）	校長
5	理　事	松田　英樹	布水中学校	野々市（金沢ブロック）	校長
6	理　事	森中　静恵	鳴和中学校	金　沢（金沢ブロック）	校長
7	理　事	泉　智一	津幡中学校	河　北（金沢ブロック）	校長
8	理　事	釜谷　剛	瑞穂小学校	羽咋市（能登ブロック）	校長
9	理　事	立中　善英	富来小学校	羽咋郡（能登ブロック）	教頭
10	理　事	坪野　昭	能登香島中学校	七　尾（能登ブロック）	校長
11	理　事	村田　真紀子	鹿島小学校	鹿　島（能登ブロック）	教頭
12	理　事	冨水　聡	鳳至小学校	輪　島（能登ブロック）	校長
13	理　事	吉村　明美	穴水小学校	鳳　珠（能登ブロック）	校長
14	理　事	河元　智志	蛸島小学校	珠　洲（能登ブロック）	校長
1	郡市委員	小川　健生	錦城中学校	加　賀（小松ブロック）	教諭
2	郡市委員	石田　ゆかり	安宅中学校	小　松（小松ブロック）	教諭
3	郡市委員	北川　千尋	辰口中学校	能　美（小松ブロック）	教諭
4	郡市委員	熊谷　卓人	北星中学校	白　山（金沢ブロック）	教諭
5	郡市委員	竹田さくら	野々市中学校	野々市（金沢ブロック）	教諭
6	郡市委員	安江　靖子	泉中学校	金　沢（金沢ブロック）	教諭
7	郡市委員	澤　友香	津幡中学校	河　北（金沢ブロック）	教諭
8	郡市委員	浅野　敏一	羽咋中学校	羽咋市（能登ブロック）	教諭
9	郡市委員	大岡　真弓	志賀中学校	羽咋郡（能登ブロック）	教諭
10	郡市委員	清水　梨乃	七尾中学校	七　尾（能登ブロック）	教諭
11	郡市委員	山外百合恵	中能登中学校	鹿　島（能登ブロック）	教諭
12	郡市委員	沖﨑　俊樹	門前中学校	輪　島（能登ブロック）	教諭
13	郡市委員	岡本　春佳	能都中学校	鳳　珠（能登ブロック）	教諭
14	郡市委員	苗代　勇輝	三崎中学校	珠　洲（能登ブロック）	教諭
	《 事務局 》				
1	幹事長	木村　祐太	西南部中学校	金　沢（金沢ブロック）	教諭
2	副幹事長	吉田　基伸	笠間中学校	白　山（金沢ブロック）	教諭
3	副幹事長	福田　茜	笠間中学校	白　山（金沢ブロック）	教諭
4	副幹事長	河隅　慶子	四十万小学校	〔小学校〕	教諭
5	顧　問	野竹　陽一	鳴和中学校	金　沢（金沢ブロック）	主幹教諭
6	会　計	木村　祐太	西南部中学校	金　沢（金沢ブロック）	教諭
7	会計監査	武藤　祐美子	高岡中学校	金　沢（金沢ブロック）	教諭
8	会計監査	嶽　圭祐	松任中学校	白　山（金沢ブロック）	教諭
	顧　問	滝沢　雄一	金沢大学人間社会研究域学校教育系		教授
	顧　問	久保　拓也	金沢大学人間社会研究域学校教育系		准教授
	顧　問	県市教育委員会	指導主事等		

令和5年度　石川県小中学校英語教育研究会　専門部組織

運営委員会　　・各郡市への連絡・調整　　・郡市会員より会費徴収

（郡市委員兼任）　県中英研幹事長１名　＋　郡市委員１４名　＝　１５名

幹事長		加賀	錦城中学校	小川　健生	小松	安宅中学校	石田　ゆかり
西南部中学校	木村　祐太	能美郡市	辰口中学校	北川　千尋	白山	北星中学校	熊谷　卓人
		野々市	野々市中学校	竹田さくら	羽咋市	羽咋中学校	浅野　敏一
		河北郡市	津幡中学校	澤　友香	七尾	七尾中学校	清水　梨乃
		羽咋郡	志賀中学校	大岡　真弓	輪島	門前中学校	沖﨑 俊樹
		鹿島	中能登中学校	山外百合恵	珠洲	三崎中学校	苗代　勇輝
兼務不可		鳳珠	穴水中学校	岡本　春佳	金沢	泉中学校	安江　靖子

編集委員会・会誌「いしかわ」の編集と発行　・諸会合における記録

委員長兼県中英研副幹事長１名　＋　金沢市近隣地区４名　＝　５名

委員長		白山野々市	野々市中学校	竹田さくら	金沢		後日決定
福田　茜	笠間中学校	河北郡市	宇ノ気中学校	永井　俊和	金沢		後日決定

研究委員会　　夏季研修会と秋の研究大会の運営

委員長兼県中英研副幹事長１名　＋　全８地区各１名　＝　９名

委員長		加賀	錦城中学校	徳田　祐也	河北郡市	河北台中学校	蔵谷　朋也
吉田　基伸	笠間中学校	小松	丸内中学校	齋藤　美希	羽・七・鹿	七尾東部中学校	和田　千春
		能美郡市			鳳・輪・珠	緑丘中学校	末田　翔吾
		白山野々市	北星中学校	熊谷　卓人	金沢	高尾台中学校	吉岡　恵梨

東陸準備室　令和７年の東陸石川大会に備える部署　会長の補佐　外部関係業務の執行　大会参加集約

若干名（中英研事務局経験者）

		室長	鳴和中学校	野竹　陽一			

事務局　　・関係機関（教育委員会、大会会場など）との連絡調整　・会計業務全般

幹事長 西南部中学校 木村　祐太		副幹事長(編)	笠間中学校	福田　　茜	会計	西南部中学校	木村　祐太
		副幹事長(研)	笠間中学校	吉田　基伸	副幹事長(小)	四十万小学校	河隅 慶子
		東陸準備室	鳴和中学校	野竹　陽一			

令和５年度事業計画（案）

令和５年６月１日（木）第１回理事・郡市委員研修会　１５：３０～　Zoomにて
参加者：理事及び郡市委員
1. 令和５年度役員選出
2. 令和５年度組織・事業・予算案 協議
3. 令和５年度以降の研究体制について(確認)

令和５年７月２７日（木）夏季研修会　１０：００～１５：００
会　場：地場産業振興センター
内　容：講師　伊藤　雄二　氏（北陸学院大学　教育学部　教授）
　　講師　酒井　英樹　氏（信州大学　　教育学部　教授）

令和５年８月　東海北陸公立学校英語教育研究会（富山大会）
会　場：プレバラン　高志会館（富山駅から徒歩 10 分）
日　程：８月８日（火）、９日（水）

令和５年１０月　特別ワークショップ
会　場：オンライン
日　程：１０月７日（土）１６：００～１８：００

令和５年　１０月　秋の研究大会
会　場：小松市立芦城中学校（R５：小松地区の担当）
日　程：１０月２５日　１３：３０～
内　容：研究授業と協議会

令和５年１１月２４日(金)・２５日(土)　全英連愛媛大会
会　場：１日目　松山市民会館大ホール
　　２日目　愛媛大学共通教棟

※令和5(2023)年度の愛媛大会は、オンラインではなく対面方式で実施。
大会参加費も従来通り6000円（小学校教員は3000円、学生は1500円）

令和５年１１月２９日（水）　８地区研究発表会
会　場：Zoomにて
時　間：１５：００～１６：３０

令和６年２月１６日(金)第２回理事・郡市委員研修会　１５：３０～　Zoomにて
参加者：理事及び郡市委員
1. 令和５年度事業、決算報告
2. 令和６年度組織、研究体制等についての協議
3. 令和６年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
4. 各専門部からの連絡

令和６年２月　会誌「いしかわ」発行　（HPで発行）

令和５年度　石川県小中学校英語教育研究会予算

１．収入の部

（単位：円）

項　目	令和５年度予算	令和４年度予算	前年比増減	摘　要
石川県・金沢市交付金	0	0	0	交付金受取辞退
会費	312,000	145,000	167,000	中学校会員会費(1000円）×280人と小学校団体会費32000円
雑収入	0	0	0	利息
予備費	320,722	357,551	△ 36,829	繰越金
合　計	632,722	502,551	130,171	

２．支出の部

（単位：円）

項　目			令和５年度予算	令和４年度予算	増減（△）	摘　要
運営費	事務費		2,000	2,000	0	郵送代
	会議費		32,000	6,200	25,800	zoom契約料、印刷費
	運営費計		34,000	8,200	25,800	
活動費	分担金		10,500	10,000	500	全英連分担金
	研究助成費		10,000	10,000	0	小松地区予定
	派遣費	東海北陸大会	50,000	0	50,000	富山大会派遣費
		全英連	0	0	0	
	事業費	夏季研修会	166,000	30,000	136,000	講師二名（宿泊、交通費、謝金）、会場費
		会報いしかわ	0	0	0	
		事業費計	166,000	30,000	136,000	
	活動費計		236,500	50,000	186,500	
東海北陸用積立金			100,000	100,000	0	
支出合計			370,500	158,200	212,300	
予備費			262,222	344,351	△ 82,129	
合　計			632,722	502,551	130,171	

令和５年度　郡市理事および郡市委員への依頼事項

１．郡市代表としての役割のお願い

理　事：

・理事会等での提案や連絡事項を郡市研究会の会員に周知し、郡市としての意見や要望にまとめて理事研修会等の会合に参加願います。

・会員が本研究会の大会等に参加できるよう、関係機関への必要な連絡等をお願いします。
研究大会開催郡市においては、郡市校長会や市町教育委員会への事前連絡をお願いします。

・本日決定する予定の「研究体制」について、本年度の諸会合で周知していただき、令和７年度の東陸石川大会に向けて継続的な研究体制の確立にご協力ください。

郡市委員：

・郡市委員は専門委員会の運営委員を兼ねます。委員長である小中英研幹事長との密な連絡が必要になります。

・理事会での決定を基に、小中英研事務局との連絡窓口として、連絡調整をお願いします。具体的には、小中英研行事(研修会や大会)を会員に案内することになります。

・郡市または地区に、専門委員会の割当があります。割り振り数に従って、事務局への氏名報告をお願いします。専門委員は会への出席が必要なことがありますが、欠席の場合は各郡市または地区で代理者を立てるようお願いします。

・8 地区研究発表（東海北陸大会）に向けて、小学校の窓口の先生と相談し、地区で責任をもって、発表者をサポートし、研究を継続してください。

２．郡市間の調整のお願い

・他郡市との連絡調整役をお願いします。本研究会は県下 16 郡市を８つの地区に編成し、その地区で、さらに大きな３つのブロック(能登・金沢・小松)を形成しています。特に８つの地区内での研究交流が促進されるようご配意願います。

３．会費徴収のお願い

・会費の徴収につきまして、郡市の会員に周知して、回収してください。徴収していただきいた会費は、秋の研究大会までに直接幹事長に手渡しをするか、振り込み料を事務局側の負担にて下記の口座に振り込んでください。

→北國銀行　問屋町支店（１１７）　　普通預金　３１６９６　石川県中英研

（旧の団体名のままです）

締め切り：7 月 21 日（金）

(1) 小学校会費は団体会費

各郡市	会費	各郡市	会費
加賀市	2,000 円	羽咋市	1,000 円
小松市	3,000 円	羽咋郡	1,000 円
能美	2,000 円	七尾市	1,000 円
白山市	3,000 円	鹿島郡	1,000 円
野々市	2,000 円	輪島市	1,000 円
金沢市	10,000 円	鳳珠郡	1,000 円
河北	3,000 円	珠洲市	1,000 円

(2) 中学校会費

一人につき 1000 円

(3) 各地区納入金額

４．その他

・ホームページの運用について

連絡や報告に必要な情報や書式を掲載する予定ですので、ホームページを随時ご利用願います。

・次回の東陸石川大会に向けて

各郡市で継続的な研究を行い、秋の研究大会（授業公開）、地区の研究発表会、２年後の東陸石川大会に向けてご協力のほどお願いいたします。

令和５年度以降の事業と研究の進め方について

1　研究テーマ

「豊富な英語のやり取りにあふれた教室」

設定理由　：ICT の発達や自己調整学習に注目が置かれる中で、個人でどのように英語を学んでいくかが重要視されている。一方で、教室という多様性に溢れた場の魅力や英語教師の役割を再考し、教室内の豊富な英語でのやり取りの在り方を考えていくことで、子どもたちにとってより魅力的な英語の授業を作り上げていくことを目指す。

2　夏季研修会について（講演会やワークショップなど）

(1)夏休みの期間に外部などより講師を招き実施する。

(2)７年毎に回ってくる東海北陸石川大会の開催年は、この講演会を設けない。

3　秋の研究大会について

(1)秋の研究大会は従来同様、東海北陸石川大会の年以外は毎年開催する。

(2)大会ローテーションは従来同様「県体方式 B→C→B→A（ABC はブロック）」として、金沢ブロックでは２年に１回開催する。

(3)大会は開催郡市の学教研開催日等に研究授業を行い、県内の小中英研会員に公開する。運営と授業内容は基本的に開催郡市英語部会によるものとする。小中英研の事務局は、県内会員への案内等の事務を担当し、その他、必要に応じて郡市からの要請のあった支援を行う。

4　各地区での研究の発表会について

(1)東海北陸大会の３年前より大会に向けて毎年８つの地区すべてが発表する。その際、会員は発表会に参加することができる。その年度毎の状況を踏まえながら発表会の日程を決定する。

(2)東海北陸石川大会前年度の発表会を「プレ東陸大会」として位置付け、翌年の東陸大会分科会で発表する内容と地区について検討し、発表地区を決定する機会とする。

	研修会内容	秋季大会開催地（研究授業(小中)担当地区）			東陸
令和元年度	講演会（久保野りえ氏）	公開授業	B	白山・野々市	愛知
令和２年度	中止	中止			岐阜
令和３年度	講演会（直山視学官）	公開授業	C	七尾・鹿島・羽咋郡市	福井
令和４年度	８地区研究発表会	公開授業	B	河北郡市	静岡
令和５年度	講演会と８地区発表会	公開授業	A	小松市	富山
令和６年度	講演会と８地区研究発表会	公開授業	B	金沢市	三重
令和７年度	**東陸石川大会**	なし			石川
令和８年度	講演会など	公開授業	C	鳳珠・輪島・珠洲	愛知
令和９年度	講演会など	公開授業	B	白山・野々市	岐阜
令和 10 年度	講演会など	公開授業	A	加賀市	福井

※秋季大会での研究授業については、各地区の研究会の事情に応じて、小学校、中学校のどちらで行ってもよい。

５　令和５年度の８地区研究発表会について

(1) 期日

11 月 29 日（水）　15：00～16：30　Zoom

(2) 実施方法

①テーマに合うような授業実践紹介を行う。発表を通じて、課題を見つける。

②10 分間以内のパワーポイントでの発表。授業の様子で生徒の正面の顔が出る場合は、モザイクを入れる。

③発表会後、助言は事務局で話し合って、後日連絡する形とする。

④昨年度のものから進展・発展したものを発表する。

(3) 注意事項　※地区として責任を持ってお願いします。

①R5 年も 8 地区研究発表をお願いする旨を、郡市委員より確実に確認する。

②昨年度発表してくださった先生が他地区に異動になった場合は、第二責任者を中心に発表者の確認を行う。その際、発表者の変更を西南部中木村まで必ず報告する。

６　東海北陸に向けた２年半の見通し（再確認）

(1)発表 の割り当て

４地区：分科会 発表 発表３０分 質疑応答１５分 計４５分

１地区：全体会発表 発表３０分 質疑応答１５分 計４５分

３地区：文章報告（詳細は未定 例： Ａ ４で２ページ以内？）

(2)スケジュール

令和５年（２０２３年）１１月２９日（水） １５：００～１６：３０　８地区研究発表会 オンライン

令和６年（２０２４年）１１月末　８地区研究発表会 オンライン

※この発表会後、実行委員会で協議し振り分け決定

令和７年（２０２５年）１月　各地区 と 発表者 へ連絡

５地区（そのうち１地区は２日目全体会発表）

３地区 文章発表

８月７日（木），８日（金）　東海北陸大会石川大会　会場：地場産業振興センター

令和５年６月１日

各小中学校長様
小中英研会員様
関 係 者　　様

石川県小中学校英語教育研究会
会　長　　森　中　静　恵

県小中英研　夏季研修会の開催について

会員の皆様の授業力向上を目的とした授業力向上研修会を開催します。今年度は北陸学院大学　伊藤 雄二先生と信州大学　酒井 英樹先生をお招きすることができました。会員の皆様がふるって参加されますよう、ご案内申し上げます。

また、関係の皆様には、会員への周知ならびに多数のご参加を賜りますようご配慮をお願い申し上げます。 ご不明な点がありましたら、下記担当までご連絡下さい。

記

１　期日　　令和５年７月２７日（木）

２　場所　　石川県地場産業振興センター　本館第７研修室
〒920-8203　石川県金沢市鞍月２丁目１番地　　TEL:076-268-2010

３　主催　　石川県小中学校英語教育研究会

４　後援　　石川県教育委員会　金沢市教育委員会（予定）

５　日程

午前の部
９：３０～　１０：００　受付
１０：００～　１０：０５　開会行事
１０：０５～　１１：５０　講演　（１１：０５～１１：１５　休憩）
１１：５０～　１２：００　質疑応答

講師　北陸学院大学　教育学部　伊藤　雄二　氏
演題　「小・中学校英語教育のめざすところ
―教師の心構えと導入に焦点を当てて―」

午後の部
１３：００～　１４：４５　講演　（１３：５５～１４：０５　休憩）
１４：４５～　１４：５５　質疑応答
１４：５５～　１５：００　閉会行事　その後事務連絡

講師　信州大学　教育学部　酒井　英樹　氏
演題　「育成するべき目標をつなぎ、指導過程をつなぐ小中連携
―学年ごとの目標、資質・能力の三つの柱と評価の三観点、言語活動に焦点をあてて―」

６　定員　９０名　原則、午前と午後の講演に参加してください。

７　参加申込　フォーム

https://forms.gle/g1fvqMrYDpwzVTe46　より各自で申し込みをお願いします。アクセス回数を制限してありますので、1 回のみの入力でお願いします。誤って 2 回入力してしまった場合には、西南部中学校の事務局木村まで必ずご連絡ください。

参加申込後、各自で石川県小中学校英語教育研究会の HP より派遣願いをダウンロードしてください。（６月１０日までにアップ予定）

会誌「いしかわ」作成要項

今年度は、編集委員会を開催し、これまでの形式を精査・発展させていきたいと考えています。そのため、昨年度ベースとはなりますが、形式や掲載内容、執筆依頼については後日連絡させていただきます。昨年度の形式を提示させていただくので、お知りおきください。

昨年度形式

1　全体の流れ

目次　/ 巻頭言（会長あいさつ）　/　会則　/　役員名簿　/　専門部組織　/
事業報告　/　秋の研究大会報告　/　８地区研究発表　/ 東海北陸大会　/　全英連大会　/
各郡市活動報告
・A4 二枚（写真等含む）
・年間の実践、研究成果、各地区の
　公開授業の様子や良かった活動内容、
　他の地区に広めたいこと、など

2　各郡市活動報告の昨年度形式

1 ページ目⇒

〈様式例〉一頁目

令和５年度　郡市活動報告

〇〇市（郡）

報告者：〇〇立〇〇中学校
△△　△△

■　令和５年度郡市研究テーマ

■　年間の活動内容

月日（曜）	研修会・行事等の概要
６月△日（〇）	研究授業 時　間：１５：００～１６：４０ 場　所：金沢市立高尾台中学校 内　容：△△　△△教諭による研究授業、授業整理会 参加者：４５名
・・・・・	・・・・

■　成果と課題

・・

2ページ目

内容例：会合、研究授業の様子がわかる写真、研究授業の本時案、各地区スピーチコンテストの入賞者の文章やダイジェスト等。
※個人情報の取り扱いにご配慮お願いすることになります。

令和５年３月吉日

東海北陸地区各県教育委員会　教育長　様
東海北陸地区各市町村教育委員会　教育長　様
東海北陸地区各県英語教育研究会　会長　様
東海北陸地区各小・中・特別支援学校　校長　様
東海北陸地区小・中学校英語教育関係者　様

第４７回東海北陸公立学校英語教育研究会（富山大会）
大会委員長　船木　雅子
（富山市立南部中学校 校長）

第４７回東海北陸公立学校英語教育研究会　富山大会【第１次案内】

向春の候　ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、第４７回東海北陸公立学校英語教育研究会　富山大会　を下記の通り開催いたします。
つきましては、多数の方々のご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

１　期　　日　　令和５年８月８日（火）、９日（水）

２　会　　場　　公立学校共済組合　パレブラン高志会館
〒930-0018　富山市千歳町 1-3-1　℡ 076-441-2255㈹

３　主　　催　　東海北陸公立学校英語教育研究会
第４７回東海北陸公立学校英語教育研究会　富山大会実行委員会

４　後　　援　　富山県教育委員会　富山市教育委員会　富山県中学校教育研究会
富山県市町村教育委員会連合会

５　大会テーマ　　コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか
―聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して―

６　日　　程

＜第１日目　８月８日（火）＞

12:00 12:30　12:50 13:00　14:45 15:00　16:20　17:00　18:30

受付	開会行事	休憩	記念講演	移動 休憩	研究協議会 （３分科会）	移動 休憩	交　流 懇親会

＜第２日目　８月９日（水）＞

8:50　9:15　10:10 10:20　11:20　11:50

開場 受付	分科会報告 各県活動報告	移動 休憩	授業づくりへの提言	閉会行事
			各県代表者会議	

７　記念講演

講師　　国立教育政策研究所　教育課程研究センター　教育課程調査官
文部科学省初等中等教育局　教育課程課　外国語教育推進室　教科調査官
入之内　昌徳 氏

８　研究協議会

(1) 第１分科会「学び合い　～異学年合同授業を通して得られるもの～」
仙名　あづさ　教諭　水野　愛美　教諭（入善町立入善西中学校）

(2) 第２分科会「まねて学んで、『話せる・書ける』へ　～教科書本文をモデルとした言語活動～」
内記　大地　教諭（富山市立奥田中学校）

(3) 第３分科会「指導と評価の一体化を目指した小矢部市の取組　～CAN-DO リストの活用を柱として～」
小矢部市中学校教育研究会　英語部会

９　授業づくりへの提言

「思考力・判断力・表現力を高める言語活動の評価の工夫及び小中連携」
高岡市中学校教育研究会　英語部会　研究推進委員会

10　会場案内

○　電車を利用の場合
・ＪＲ富山駅南口から
徒歩約１０分

○　飛行機を利用の場合
・富山空港から
富山駅直行バス及び徒歩で
約３０分

○　車を利用の場合
・北陸自動車道富山ＩＣから
約２０分
・国道８号線中島インターから
約１０分
※高志会館の駐車場には限りがあります。
付近には有料駐車場があります。

11　備考

参加申し込み方法、参加費の詳細につきましては、第２次案内（５月中旬頃）にてご案内させていただきます。

なお、大会は、感染症対策を講じ、対面形式で開催する予定です。状況が大きく変化した場合は、第２次案内でお知らせいたします。

連絡先　事務局（富山市立大泉中学校内）
実行委員長　　浅野　薫史
住　所　富山市大泉東町二丁目１１－２６
電　話　０７６－４２５－４４３３
ＦＡＸ　０７６－４２５－４４３４